

## 大鹿村内のトンネルの掘削ペース (大鹿村「リニア中央新幹線情報」による)

### 小渋川先進坑(全長 1600m、掘削断面積 35㎡)

	掘削距離	前回との差	期間の日数	1日あたり	1月あたり
2021-0624	800	160	92	1.74	52
2021-0324	640	0	103	0	0
2020-1211	640	160	73	2.19	66
2020-0929	480	0	97	0	0
2020-0624	480	160	91	1.76	53
2020-0325	320	160	98	1.63	49
2019-1218	160	160	117	1.37	41
2019-0823	掘削開始		合計日数 671		平均 35.8m

### 小渋川斜坑(全長 1150m、掘削断面積 80㎡)

	掘削距離	前回との差	期間の日数	1日あたり	1月あたり
2019-0405	1150	400	196	2.04	61
2018-0921	750	150	85	1.76	53
2018-0628	600	100	91	1.10	33
2018-0329	500	150	98	1.53	46
2017-1221	350	350	171	2.05	61
2017-0703	掘削開始		合計日数 641		平均 53.8m

### 除山斜坑(全長 1870m、掘削断面積 80㎡)

	掘削距離	前回との差	期間の日数	1日あたり	1月あたり
2021-0624	1309	0	92	0	0
2021-0324	1309	0	64	0	0
2021-0119	1309	0	39	0	0
2020-1211	1309	0	73	0	0
2020-0929	1309	0	97	0	0
2020-0624	1309	187	91	2.05	62
2020-0325	1122	0	98	0	0
2019-1218	1122	187	79	2.37	71
2019-0930	935	0	97	0	0

2019-0625	935	115	90	1.84	55
2019-0327	820 (ア)	170	97	1.75	53
2018-1220	650 (イ)	200	105	1.90	57
2018-0906	450 (ウ)	180	70	2.57	77
2018-0628	270	160	91	1.76	53
2018-0329	110	110	148 (エ)	0.74	22
(x2017-1221)					
2017-1101	実質的な掘削 開始日				
2017-0427	掘削開始		合計日数 (オ) 1331 (1142)		平均 30m (34m)

x は大鹿村リニア情報に掘削した距離の記載なし。

(ア) 2019年3月29日付『信毎』、『南信州』による

(イ) 2018年12月22日付『南信州』による

(ウ) 2018年10月5日付、ブログ『「美しい村」の議員日記』による

(エ) 2011年11月1日からの日数

(オ) 2020年7月豪雨以後の休工189日を差し引いた場合はカッコ内

### 釜沢斜坑(全長 350m、掘削断面積 80㎡)

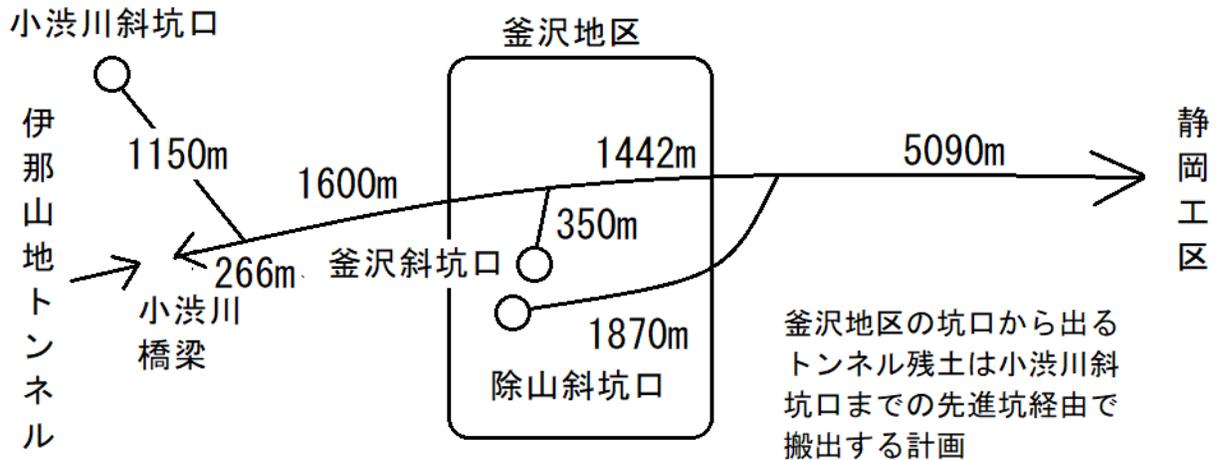
	掘削距離	前回との差	期間の日数	1日あたり	1月あたり
2021-0624	245	105	92	1.14	34
2021-0324	140	70	273 (84) (カ)	0.26 (0.83)	8 (25)
x2020-1211					
x2020-0929					
2020-0624	70	70	113	0.62	19
2020-0303	掘削開始		合計日数 478 (289)		平均 15 (25)

(カ) 2020年7月豪雨以後の休工189日を差し引いた場合はカッコ内

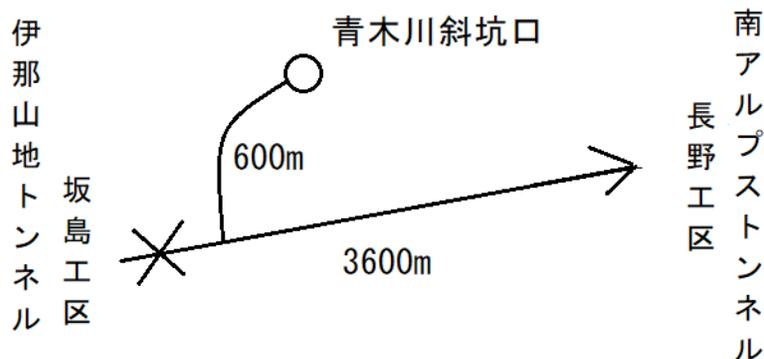
### 青木川斜坑(600m、掘削断面積 80㎡)

	掘削距離	前回との差	期間の日数	1日あたり	1月あたり
2021-0624	480	180	92	1.96	59
2021-0324	300	120	103	1.17	35
2020-1211	180	180	147	1.22	37
2020-0717	掘削開始		合計日数 342		平均 42

## 南アルプストンネル長野工区（本坑の延長は8.4km）



## 伊那山地トンネル青木川工区



## 南アルプストンネルの掘削のペースが落ちてきている

もともとは10年でトンネルを完成させる計画。最長の除山斜坑口からの6960mを10年で掘るとすれば1月あたりのペースは58m。現状の掘削のペースは小渋川斜坑先の先進坑で約36m/月、除山で約34m/月。掘削ペースは遅くなってきている。

道路状況が悪い釜沢地区の残土は釜沢斜坑口から小渋川斜坑口の間先進坑(トンネル)経由で運び出す計画。釜沢地区で残土を置ける余裕(3.6万立米)はトンネルの長さで約380m分程度、工事期間で約11カ月。JR東海は釜沢斜坑までの先進坑を年内に開通したいという。今のペースでは22カ月程度かかる。倍のペースでも11カ月かかる。